

もしものときの・・・

品川区災害廃棄物 ハンドブック



しながわ防災キャラクター
ジージョクム

この冊子は、品川区に
大規模な災害が起きたときのごみの出し方について、
区民の皆さまに知っていただくことを
目的に作成しています！

1. 災害時、どのような廃棄物が出て、どこへ出すの？ 01～02
2. 片付けごみの出し方は？ 03
3. 生活ごみの出し方は？ 04
4. し尿の出し方は？ 05
5. ごみ出し時の服装は？ 06

おなまえ：

1. 災害時、どのような廃棄物が出て、どこへ出すの？

災害時に出る廃棄物



家庭から出るごみ

災害発生後には、家庭から片付けごみと生活ごみが出ます。



片付けごみ

災害によって発生したごみのうち、住宅などを片付けるときに出てくるものです。(例えば、壊れた家具、家電製品、畳、布団、食器など)

詳しくはP3



生活ごみ

普段の生活で出てくるごみなどです。
※災害時にも、平常時と同様に生活ごみは発生します。

詳しくはP4



し尿 ※簡易トイレ

使用済みの簡易トイレなどです。
※災害時には、トイレが使用できなくなることがあります。

詳しくはP5

災害がれき

道路啓開や救助捜索活動、被災建築物の解体撤去で出てくる廃棄物です。

区民の皆さまに



運搬(区民)

地区仮置場には、区民の皆さままで運び入れてください。

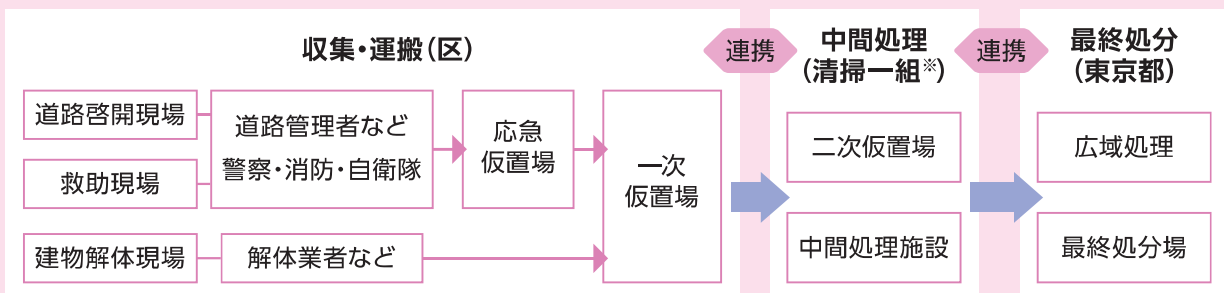
詳しくはP6



参考：災害がれきの処理の流れ

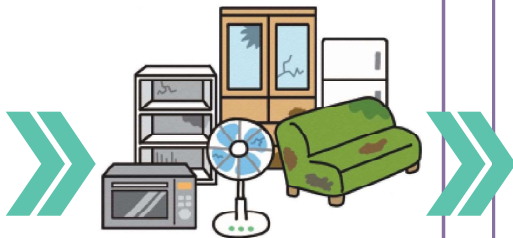
災害がれきは、以下の流れで処理します。

なお、災害時においても、可能な限り再資源化を推進するとともに、埋立処分量を低減します。



※東京二十三区清掃一部事務組合 <https://www.union.tokyo23-seisou.lg.jp/>

お願いしたいこと



地区仮置場

片付けごみを一時的に集める場所です。被災状況に応じて、臨時で設置します。

詳しくはP3

各戸収集

生活ごみとし尿は、普段皆さまが利用している各戸収集場所に出してください。

※再開目安は、4日目以降です。

詳しくはP4

その後の処理の流れ



運搬(区)



一次仮置場・三次仮置場・ 中間処理施設

片付けごみや災害がれきなどを選別・処理する場所です。被災状況に応じて、臨時で設置します。



運搬(区)



ごみ処理施設など

生活ごみなどを選別・処理する場所です。被災状況に応じて、臨時で設置します。

排出ルールの厳守

●不法投棄・便乗ごみの排出禁止：

被災に関係ない粗大ごみ、事業系ごみなどは、救急車や消防車など緊急車両の通行の妨げになります。

災害時こそ、分別が必要です

分別されないと・・・

- 処理に時間がかかり、**早期の復旧・復興に大きな支障**が出ます。
- 腐りやすい生ごみなどの**収集の遅れ**に繋がり、**悪臭や害虫**が発生します。



2. 片付けごみの出し方は？

片付けごみの出し方・注意点

- 片付けごみとは、災害によって発生したごみのうち、**住宅などを片付けるときに出てくる家財道具**などです。(例:壊れた家具、家電製品、畳、布団、食器など)
- 片付けごみを出す場所は、「**地区仮置場**」です。
- 「地区仮置場」の場所は、災害発生後に決定し、**区のホームページ**などで、皆さまにお知らせします。
- 片付けごみを普段の各戸収集場所に出してしまうと、生ごみなどの収集に支障が出て、地域の衛生環境が悪化します。
- なお、自ら片付けごみを運搬することが難しい方への支援として、災害ボランティアの活用などを検討しています。

⚠ 片付けごみは、普段の各戸収集場所には出さないでください。

地区仮置場について



地区仮置場では、持ち込まれた片付けごみを一時保管します。

地区仮置場で受け入れる片付けごみ (災害により発生した家庭からのごみ)

⚠ 通常の生活ごみ、事業所から出たごみ、産業廃棄物は持ち込めません!

災害により使えなくなった

- | | |
|----------------|---------------------|
| ① 大型ごみ | 例：災害で破損したタンス、水没した布団 |
| ② 家電製品 | 例：災害で壊れたテレビ、エアコン |
| ③ 瓦・畳 | 例：災害により水を含んだ畳 |
| ④ 廃材・木くず | 例：災害で割れた石膏ボード |
| ⑤ 衣類・カーテン | 例：災害で破れた服・カーテン |
| ⑥ 陶磁器・ガラス・金属くず | 例：災害により割れたコップ |



壊れた食器など



壊れた家具など

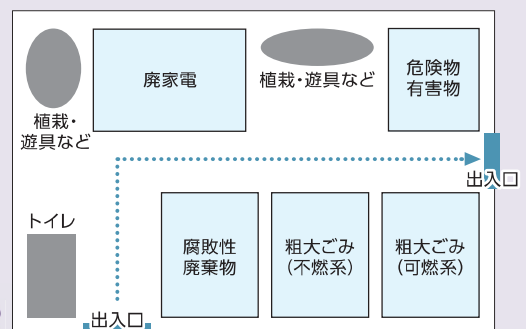


壊れた家電製品など



水を含んだ畳
水没した布団など

地区仮置場レイアウト例



3. 生活ごみの出し方は？

生活ごみの出し方・注意点

- 生活ごみとは、被災生活をするなかで出てくるごみのことで、「燃やすごみ」、「陶器、ガラス、金属ごみ」のことをいいます。
- 生活ごみを出す場所は、普段の各戸収集場所です。
- 品川区は、発災4日目以降、順次、生活ごみの各戸収集再開を目指しています。
- 集合住宅にお住まいの場合、生活ごみの排出方法(各戸で管理しきれないごみ、腐敗したごみの一時的な集積場所の確保・運営など)を事前に検討しておく必要があります。

! 発災後、最低3日間は、ご自宅の中で生活ごみの保管をお願いします。



生活ごみなどの収集再開について

大規模な災害時のごみの出し方と収集再開に向けた流れ

	発生直後	4日目以降	～1ヶ月程度	～復旧復興
区民の皆さまのごみ出し	ごみや資源を自宅内で保管	缶やびん、ペットボトルや古紙、粗大ごみ(大型・小型)について、回収再開まで、自宅内で保管		通常運用
区の収集、運搬	処理施設などの状況確認	生活ごみの各戸収集を順次再開	通常の粗大ごみ回収、資源回収を順次再開	通常運用

4. し尿の出し方は？

簡易トイレの備え

- 災害時には、下水道管の破損などによって、**トイレが使用できなくなることがあります。**
- 食事は少しの間、我慢できても、トイレは我慢できません。
- 各家庭で、人数分の **簡易トイレ(1人1日5～6回分を目安)** を備えておきましょう。

過去の災害では・・・

- トイレに行かなくて済むように、水や食事を控えてしまい、体調をくずしてしまった人も多くいました。
- また、排水設備が破損していたため、マンションの上の階の人が流した汚水が、下の階であふれ出てしまったということがありました。

簡易トイレの出し方・注意点

- 簡易トイレの便袋を各戸収集場所に出す際には、衛生上の観点からビニール袋を二重にし、口を固く縛って出してください。
- ビニール袋の破損を防ぐため、袋内の空気をできるだけ除いてから出してください。
- 燃焼しやすくするため、ビニール袋内には新聞紙などの可燃物を混入して出してください。



各戸収集での回収となりますが、詳細は区ホームページなどでお知らせするルールを守ってお出してください。

トイレを使う前に

- 排水設備などが壊れていないか、確認しましょう。確認できるまでは、簡易トイレなどを使って、トイレに水を流さないようにしましょう。
 - (1) 地域の下水道に使用制限がかかっていないか確認しましょう。
 - (2) マンションに住んでいる場合は、管理組合などに確認しましょう。

5. ごみ出し時の服装は？

災害廃棄物を片付けるときは

- 片付けをするときは、安全に気をつけて行いましょう。
- 余震があれば、一旦作業をとめて、安全な場所へ避難しましょう。
- 片付け中に家屋の倒壊などが起きることもあるため、複数人で声を掛け合って作業しましょう。

ごみ出し時の服装は、非常食などと一緒に、日頃から備えてあると安心です。



まとめ 大規模な災害が起きたときのごみ出しのポイント

片付けごみを出すときは・・・

- 片付けごみは、地区仮置場に、区民の皆さままで運び入れてください。
- 地区仮置場の場所は、災害発生後に決定し、区のホームページなどで、皆さまにお知らせします。

⚠️ 片付けごみは、普段の各戸収集場所に出さないでください。

生活ごみを出すときは・・・

- 生活ごみとし尿（使用済み簡易トイレ）は、普段皆さまが利用している各戸収集場所に出してください。
- 生活ごみなどの各戸収集再開目安は、発災4日目以降です。



⚠️ 発災後、最低3日間は、ご自宅の中で生活ごみの保管をお願いします。

付録

災害時に参考となる情報

災害時に、品川区からの情報を得るには・・・

防災行政無線

緊急情報を、区内に設置してある屋外スピーカーで伝えます。

テレビ

品川区民チャンネル（地デジ11ch）では、通常放送画面に警報情報などを文字情報で発信しています。

ラジオ

FMしながわ(88.9MHz)で、区からの情報や防災行政無線の情報を伝えます。

緊急速報メール

ドコモ、au、ソフトバンクの携帯端末を持っている区内滞在者に向け、緊急情報などをメール配信します。

※受信すると、緊急情報が端末画面に自動表示。アドレス登録は不要。

しながわ情報メール(しなメール)

区によるメールサービス。区からのお知らせや、緊急情報・防災気象情報などから受け取りたい情報を選択できます。あらかじめ登録が必要です。



防災行政無線確認ダイヤル

☎0120-562-311に電話をかけると、防災行政無線などで発信した緊急情報を、音声で聞くことができます。

しながわテレビ・プッシュ

必要な情報を必要なタイミングで音声とテレビ画面でお知らせする、ケーブルテレビ品川の独自サービス。緊急情報などは自動的にチャンネルが切りかわり、またはテレビ電源がオフ状態でも電源が入り、配信します。

広報車

危険が予測される地域へ出動し、スピーカーから呼びかけるなどして伝えます。

インターネット

品川区ホームページ
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/>



品川区twitter
<https://twitter.com/shinagawacity>



品川区Facebook
<https://www.facebook.com/city.shinagawa>



LINE(品川区公式アカウント)
<https://www.city.shinagawa.tokyo.jp/PC/kuseizyoho/kuseizyoho-koho/20200731170815.html>



東京都防災ホームページ
<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/>



避難情報緊急通知コール

津波・浸水害・土砂災害の危険が想定される地域の方を対象に、区が避難に関する情報を電話やメールで通知するサービス。あらかじめ登録が必要です。



通常の資源・ごみ収集再開後は・・・

資源・ごみの分け方・出し方

通常時の資源、ごみの分け方や出し方をご覧ください。



自宅や地域の危険度を知るには・・・

防災地図・各ハザードマップ

品川区の危険な地域や広域避難場所・避難所をご覧ください。



問合せ先

品川区清掃事務所 庶務係
電話:03-3490-7705

品川区災害廃棄物処理計画(品川区ホームページ)

品川区の災害廃棄物処理方針や基本事項などをまとめた「品川区災害廃棄物処理計画」を、品川区ホームページでご覧いただけます。

